

事業の特徴

1. 個別化治療の提供

CancerFree Biotechは、患者ごとに最適な治療法を提案するために、患者の血液から循環腫瘍細胞（CTC）を分離し、3D培養技術を用いて「オルガノイド」を作成。

この技術により、患者の腫瘍特性を正確に再現し、最適な薬剤を選定することが可能となっている。

*オルガノイド（Organoid）：

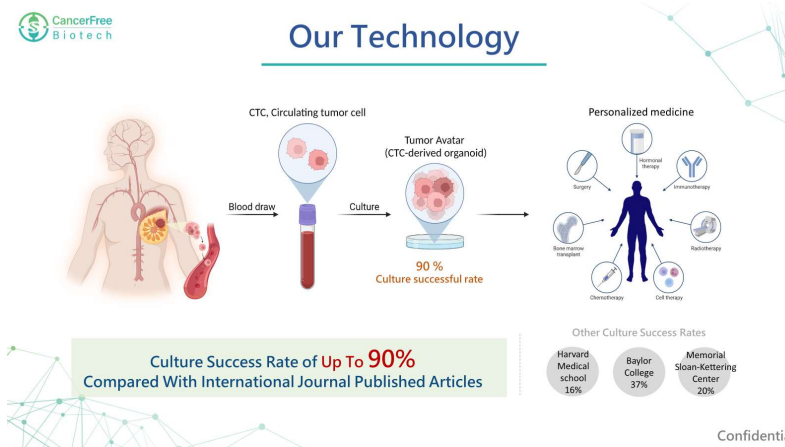
試験管の中で幹細胞から作るミニチュアの臓器

2. 迅速な検査結果と高い有効性

血液採取から個別化治療のオプションを医療機関に提供するまでの時間が約3週間と短く、迅速に治療方針を決定可能。さらに、同社の技術を利用した約75%の患者の治療において有効性が認められている。

事業概要（サービス／製品）

- 検査はわずか20mlの患者の血液があれば可能
- 効果の有無が明確でない薬剤による副作用を軽減するだけでなく、対象患者に適した治療法を検討するまでの時間も短縮することができる
- 血液採取から、およそ3週間で個別化治療のオプションを医療機関に提供しており、この検査は、ステージ2以降のがんで、特に固形腫瘍に有効とされている



マッチングニーズ

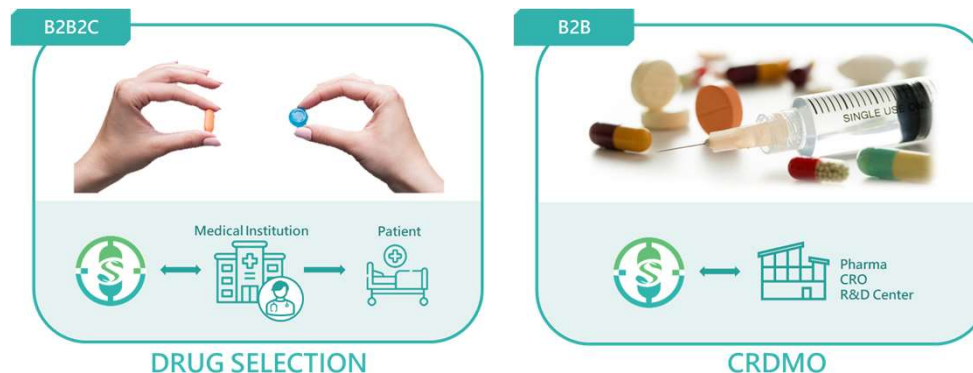
求める
都内企業像

- VC/CVC
- 製薬投資可能な企業
- 臨床試験や製造販売後調査パートナー

実現
したいこと

販路拡大・パートナーシップ構築

- 製薬、CRO、B2Cの新たなパートナーを探し、日本における患者へのサービスの拡大を実現したい



事例

実施概要

**SusHi Tech Tokyo 2024で2つの特別賞を受賞
KOZAROCKS PITCH AWARDにて最高栄誉**

詳細

- 東京都が主催するアジア最大級のスタートアップイベント「SusHi Tech Tokyo Global Startup Program」のピッチコンテストに参加し、2つの賞を受賞
- 毎年7月に沖縄で開催されるKOZAROCKS PITCH AWARDにて優勝



関連URL

詳細 : <https://x.gd/z2Sr0> , <https://x.gd/i5U1I>

実施概要

ベンチャーキャピタリストのティム・ドレイパーが100万ドルの投資

詳細

- 米国の起業家ドレイパー氏が司会を務めるテレビ番組「Meet the Drapers Season 5」で優勝し、賞金100万米ドルを獲得
- 同社は、台湾の61の新興企業が参加した決勝戦から優勝をつかんだ



関連URL

詳細 : <https://www.taiwannews.com.tw/news/4711272>

会社概要

- 業種分類 : 医療・福祉・ヘルスケア

HP :


<https://www.cancerfree.io/en-us/index>



- 日本への進出体制

日本支社有無	無	日本語対応	可
日本での検討状況	都内での拠点設立の進行中であり2024年度内に都内に登記とオフィス確保を想定している		
その他			

- 会社概要

社名	CancerFree Biotech		
会社HP	https://www.cancerfree.io/en-us/		
所在地	 台湾/台北		
設立年	2018	従業員数	20名
資本金	約6.5億円	出資	MedTech Innovator、Springtec Investment Inc.など
主な事業内容	1. B2B2C:機能的精密医療 2. B2B:臨床試験のサンドボックス		
事業パートナー・主要顧客	製薬, VC, CRO, B2C の領域において多くのパートナー		
海外展開状況	台湾、アメリカ		
資金調達実績	2018-2022 エンジェル投資、2023 シードラウンド		